



2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年9月14日

上場会社名 アークランドサカモト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9842 URL <http://www.arcland.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (CEO) (氏名) 坂本 勝司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 志田 光明 TEL 0256-33-6000
 四半期報告書提出予定日 2020年9月25日 配当支払開始予定日 2020年10月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年2月21日～2020年8月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	64,968	15.1	7,653	46.7	8,125	45.0	4,724	62.9
2020年2月期第2四半期	56,437	1.8	5,217	△4.0	5,602	△4.1	2,900	△13.4

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 6,263百万円 (111.9%) 2020年2月期第2四半期 2,956百万円 (△14.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	116.50	—
2020年2月期第2四半期	71.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	158,095	88,424	49.7	1,938.55
2020年2月期	105,608	83,105	69.7	1,814.60

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 78,623百万円 2020年2月期 73,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年2月期	—	15.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年2月21日～2021年2月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,179	11.1	12,470	30.2	13,207	27.1	6,572	35.6	162.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	41,381,686株	2020年2月期	41,381,686株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	824,029株	2020年2月期	823,983株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	40,557,700株	2020年2月期2Q	40,557,712株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年2月21日から2020年8月20日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う、国内外の経済活動の停滞や縮小により、景気は急速に悪化しました。緊急事態宣言解除後は国内の経済活動に一部回復の兆しがみられましたが、先行きは依然として厳しく不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループの主力であるホームセンターにおきましては、住まいと暮らしの必需品並びに農業や建築業等の仕事に不可欠な商品を多数提供する社会的インフラであるとの考えの下、感染拡大防止のための環境整備を行い、営業に努めて参りました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は64,968百万円(前年同期比15.1%増)、営業利益は7,653百万円(前年同期比46.7%増)、経常利益は8,125百万円(前年同期比45.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、4,724百万円(前年同期比62.9%増)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<小売事業>

ホームセンター部門の売上高は38,639百万円(前年同期比21.5%増)となりました。前期7月のニコペット京都八幡店及び8月のホームセンタームサシ久喜菖蒲店・ニコペット久喜菖蒲店のオープンが寄与したこと及び新型コロナウイルス感染症の拡大防止需要や不要不急の外出自粛等による巣ごもり消費の拡大により、既存店売上高が前年同期比18.1%増になったことによるものです。

その他小売部門の売上高も同様に3,973百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

その結果、小売事業の売上高は42,612百万円(前年同期比20.7%増)、営業利益は4,534百万円(前年同期比120.7%増)となりました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高は3,872百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は543百万円(前年同期比52.6%増)となりました。

<外食事業>

外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」(国内・海外)のFC含む店舗数が純増6店舗の467店舗、「からやま」・「からあげ縁」も純増14店舗の131店舗となりました。コロナ禍に伴う消費マインドの悪化の中、安心・安全な商品の提供の継続に努めた結果、売上高は16,696百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は1,987百万円(前年同期比8.7%減)となりました。

<不動産事業>

不動産事業の売上高は1,466百万円(前年同期比1.9%増)、営業利益は698百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

<その他>

その他には前期9月に事業承継したフィットネス事業「JOYFIT」5店舗及び「FIT365」1店舗、前期末2月にオープンした「FIT365」2店舗を含んでおります。営業自粛要請による店舗休業等の影響により、売上高は320百万円、営業損失は128百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①連結財政状態の概況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して52,487百万円増加し、158,095百万円となりました。これは主に投資有価証券が44,769百万円、流動資産が2,953百万円、有形固定資産が2,377百万円及びのれんが2,152百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して47,168百万円増加し、69,670百万円となりました。これは主に短期借入金41,440百万円及び買掛金が1,753百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して5,318百万円増加し、88,424百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が4,116百万円増加したことによるものです。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比較して62百万円減少し、20,055百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、8,749百万円(前年同期は4,146百万円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益7,898百万円、仕入債務の増加額1,440百万円、法人税等の支払額1,738百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、48,616百万円(前年同期は4,386百万円の使用)となりました。これは主に関係会社株式の取得による支出43,596百万円、貸付による支出2,520百万円及び有形固定資産の取得による支出2,001百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、39,809百万円(前年同期は645百万円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の純増額40,340百万円、配当金の支払額608百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の業績につきましては、2020年9月10日に公表いたしました業績予想に修正いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,127	20,065
受取手形及び売掛金	4,574	5,779
商品及び製品	12,285	12,963
その他	1,434	2,572
貸倒引当金	△9	△13
流動資産合計	38,413	41,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,872	35,669
土地	13,472	14,197
その他(純額)	1,692	1,548
有形固定資産合計	49,037	51,415
無形固定資産		
のれん	541	2,693
その他	2,173	2,162
無形固定資産合計	2,714	4,856
投資その他の資産		
投資有価証券	9,162	53,932
敷金及び保証金	4,513	4,970
その他	1,771	1,571
貸倒引当金	△5	△17
投資その他の資産合計	15,442	60,456
固定資産合計	67,194	116,728
資産合計	105,608	158,095
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,077	6,831
短期借入金	3,800	45,240
未払法人税等	1,855	2,825
賞与引当金	241	341
その他	3,678	5,004
流動負債合計	14,653	60,243
固定負債		
社債	2,010	2,110
長期借入金	—	770
長期預り保証金	3,632	3,871
退職給付に係る負債	270	273
役員退職慰労引当金	180	180
資産除去債務	1,697	1,872
その他	58	349
固定負債合計	7,849	9,427
負債合計	22,502	69,670

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	6,582	6,582
利益剰余金	60,657	64,773
自己株式	△641	△641
株主資本合計	73,061	77,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	576	1,480
為替換算調整勘定	△42	△35
その他の包括利益累計額合計	534	1,445
非支配株主持分	9,509	9,801
純資産合計	83,105	88,424
負債純資産合計	105,608	158,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)
売上高	56,437	64,968
売上原価	34,544	39,657
売上総利益	21,893	25,311
販売費及び一般管理費	16,676	17,658
営業利益	5,217	7,653
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	96	86
仕入割引	150	158
持分法による投資利益	67	105
その他	130	144
営業外収益合計	449	500
営業外費用		
支払利息	1	10
為替差損	52	12
その他	10	5
営業外費用合計	64	28
経常利益	5,602	8,125
特別利益		
投資有価証券売却益	—	14
テナント退店収入	—	11
店舗譲渡益	18	—
資産除去債務戻入益	21	—
その他	19	1
特別利益合計	59	27
特別損失		
固定資産除却損	9	4
投資有価証券評価損	—	152
店舗閉鎖損失	86	9
減損損失	26	29
解体撤去費用	19	36
その他	24	21
特別損失合計	165	253
税金等調整前四半期純利益	5,496	7,898
法人税、住民税及び事業税	1,997	2,670
法人税等調整額	△37	△135
法人税等合計	1,960	2,534
四半期純利益	3,536	5,363
非支配株主に帰属する四半期純利益	635	639
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,900	4,724

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)
四半期純利益	3,536	5,363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△568	898
為替換算調整勘定	9	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△3
その他の包括利益合計	△580	900
四半期包括利益	2,956	6,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,338	5,635
非支配株主に係る四半期包括利益	617	628

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,496	7,898
減価償却費	1,200	1,383
のれん償却額	35	86
受取利息及び受取配当金	△101	△91
支払利息	1	10
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	152
売上債権の増減額 (△は増加)	△532	△866
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,603	△340
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,703	1,440
その他	△222	736
小計	5,977	10,409
利息及び配当金の受取額	98	88
利息の支払額	△1	△10
法人税等の支払額	△1,928	△1,738
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,146	8,749
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,761	△2,001
無形固定資産の取得による支出	△11	△50
敷金及び保証金の差入による支出	△130	△81
敷金及び保証金の回収による収入	182	95
投資有価証券の取得による支出	△122	△5
関係会社株式の取得による支出	—	△43,596
関係会社株式の売却による収入	461	—
貸付けによる支出	—	△2,520
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△55	△701
その他	50	244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,386	△48,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,412	40,340
配当金の支払額	△608	△608
非支配株主への配当金の支払額	△143	△171
その他	△15	250
財務活動によるキャッシュ・フロー	645	39,809
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	△4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	397	△62
現金及び現金同等物の期首残高	18,354	20,118
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	52	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,805	20,055

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年2月21日 至2019年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	35,303	3,793	15,901	1,439	56,437	—	—	56,437
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	5,849	—	592	6,441	—	△6,441	—
計	35,303	9,642	15,901	2,032	62,879	—	△6,441	56,437
セグメント利益	2,055	356	2,177	617	5,206	—	10	5,217

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年2月21日 至2020年8月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	42,612	3,872	16,696	1,466	64,648	320	—	64,968
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,246	—	827	8,073	—	△8,073	—
計	42,612	11,118	16,696	2,294	72,721	320	△8,073	64,968
セグメント利益又は損失 (△)	4,534	543	1,987	698	7,764	△128	16	7,653

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「外食事業」セグメントにおいて、株式会社ミールワークス及びコスミックダイニング株式会社の株式を取得したことにより、当第2四半期連結会計期間にのれんが2,238百万円発生しています。

なお、のれんの金額は、当第2四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2019年2月21日 至 2019年8月20日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)		増減		(参考) 2020年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
卸売事業	3,793	6.7	3,872	6.0	79	2.1	7,385	6.5
小売事業	35,303	62.6	42,612	65.6	7,309	20.7	68,644	60.9
ホームセンター部門	31,807	56.4	38,639	59.5	6,831	21.5	61,581	54.6
D I Y関連用品	8,743	15.5	10,468	16.1	1,725	19.7	17,131	15.2
家庭用品	9,778	17.3	13,090	20.2	3,311	33.9	20,075	17.8
カー・レジャー用品	3,760	6.7	4,053	6.2	293	7.8	7,227	6.4
園芸用品	9,423	16.7	10,925	16.8	1,502	15.9	16,937	15.0
その他	101	0.2	100	0.2	△1	△1.1	209	0.2
その他小売部門	3,495	6.2	3,973	6.1	477	13.7	7,062	6.3
外食事業	15,901	28.2	16,696	25.7	794	5.0	33,327	29.6
不動産事業	1,439	2.5	1,466	2.2	27	1.9	2,883	2.6
その他	—	—	320	0.5	320	—	443	0.4
連結売上高	56,437	100.0	64,968	100.0	8,531	15.1	112,684	100.0